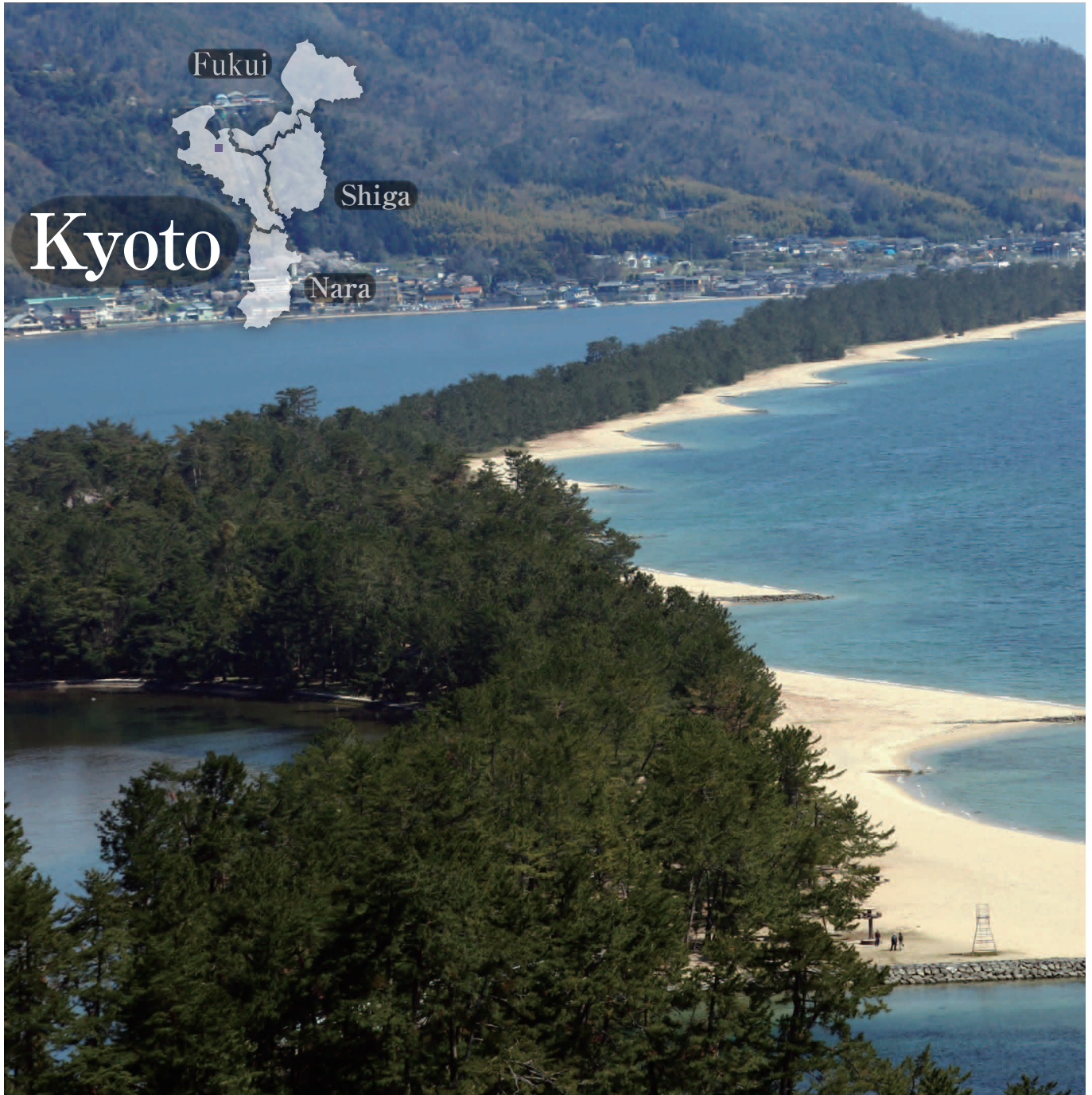


GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信 6 月号 vol.12
2013.06.01



京都 天橋立：河本英典 撮影

Contents

ガバナーメッセージ……………2	
ガバナー補佐メッセージ……………3	
会員数の増減および出席率表……………7	
3月 会員の動き……………8	
クラブだより……………	



Bridge the Gaps

国際ロータリー第2650地区2012-13年度



ロータリーの年末年始

2012～2013年度ガバナー

Eisuke Kawamoto

河本 英典



いよいよ本年度最終月の6月になりました。5月には広島にて田中作次年度のメイン事業である「ロータリー世界平和フォーラム」へ行ってきました。第2650地区クラブから大勢のロータリアンに参加していただき誠にありがとうございました。

現地では地区ナイトも開くことができました。事前にお知らせしていたこともあり、地区ナイトにも多数の方々に来ていただきました。この席には、4月の地区大会にRI会長代理として来ていただいた松宮剛RI理事ご夫妻もご来席下さり大いに盛り上がりました。

また同時に、前年度は奈良の天理で行っていたライラ（RYLA）も、平和フォーラムの時期に合わせて広島で開くこととし、若者に平和を考えてもらういい機会を提供することができました。金美齡氏をメインの講師に迎えての研修は充実したもので、受講者にとどまらず企画した我々も改めて歴史を新世代へと繋いでいく（バトンを渡していく）ことの重要性や責任を強く感じるものでありました。

今回のフォーラムには、特に新世代を対象に平和について考えてもらいたいとの思いもあり、ローターアクト、インターアクトも含めて広く参加してもらうこととなり地区挙げての広島での大集結となりました。

本年度二十一のクラブで祝われた周年式典も、5月25日の「舞鶴RC60周年」と「京都洛西RC30周年」で締めくくりです。

残るはポルトガル、リスボンでの世界大会です。一年間支えていただいた我がホームクラブである「大津RC」から遠い遠いリスボンにまで約20名の方が来て下さるそうで、有難く感謝の気持ちでいっぱいです。

7月からの公式訪問で始まる一年間のスケジュールもいよいよ大詰めとなってきました。あっという間の一年でしたが、この一年ロータリーのいいところ、いい面ばかりと付き合うことができたと思っています。誠に幸せな日々でありました。まだ終わったわけではありませんが、月信の最終号にあたり、一年を振り返り感傷にふけているところです。

3年間のガバナー補佐を終えて

ガバナー補佐 松村 善作
(担当・滋賀県第2G7RC)



3年間のガバナー補佐としての役目を終えることが出来てほっとしている所です。

川端ガバナー（2008～2009）年度の幹事長を含めると約7年間地区役員として微力ながら役目を務めることが出来ました。栗田ガバナー（2010～2011）故今西ガバナー（2011～2012）河本ガバナー（2012～2013）の補佐として滋賀県第2グループ、7クラブ（水口、湖南、栗東、野洲、びわ湖八幡、近江八幡、守山）を担当、各クラブのロータリー活動の取組は大変熱心であり担当3年間で問題がおこらなかったことは担当として大変感謝を致しております。25人～45人の会員数はメンバー間のコミュニケーションがよく取れることが、クラブ運営を含めて問題のおこらなかった要素ではないでしょうか。ただ残念なことはこの3年間あまり増強ができなかったこと。毎年3人位の入・退会のくりかえしであり実質上、

微量の増強しかできなかった事が残念でありました。地区内どのクラブにおいても悩みであったと思います。

さてガバナー補佐に与えられた責任は各年度に出されるガバナーの方針をいかに各クラブに伝えることができるか、しかし数少ないクラブ訪問（年3～4回）ではガバナー方針のすべてを伝えることは大変困難でありました。

この問題点はガバナー公式訪問に備えての準備、今年度は各クラブのクラブ協議会をガバナーに代わり主催したことであります。当日事業の進捗状況、ガバナー方針が実行されているかの確認、唯一の機会であり深く反省をしています。この3年間は一年一年の変化は大きく特にRI、地区が取組まれる事業が高度化することあります。各研修を通じて一層の研鑽が求められるのではないのでしょうか。

感謝 !!

ガバナー補佐 田中 俊介
(担当・京都市域第3G9RC)



自ら、一年間限定との強い想いで、拝命いたしました、京都市域第3グループ（京都市内9クラブ）担当のガバナー補佐の任期を無事終えることができ、河本ガバナーはじめ、地区役員のみなさん、そして、何よりも担当させて戴きました市内9クラブの会員の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

河本ガバナーは、「ロータリーの主役は個々のロータリアン」Bridge the Gaps（隔たりをなくそう）とのスローガンのもと、絶えず私達に、何事もクラブ目線で、会員目線でとの強い想いを伝え続けてられました。

その強い想いを共有して、一年間各クラブの活動の一助になればとの想いで、補佐としての役目に徹してきたつもりではありますが、果たして、お役に立てたかどうか、忸怩たる思いを禁じ得ません。反対に私自身が、多くのクラブの活動の実情を知る機会が得られ、また、多くの会員の皆様との素晴らしい出会いを頂戴し、感謝の気持ちで一杯です。

今は河本ガバナーのもとでのガバナー補佐としての、充実した一年間のロータリーライフを楽しませて戴いたことに、今一度感謝申し上げ、任期を終えたいと思っております。ありがとうございました。

「補佐」はサポートかアシストか

ガバナー補佐 松波 征文
(担当・滋賀県第3G8RC)



ガバナー補佐の役割、任務等については手続要覧に載っているが、聊か堅苦しい。少し別の角度から考えてみたい。

平成22年暮、ガバナー補佐1年目の最初の研修セミナーの自己紹介の席で、「ガバナーをサポートしてゆきたい」と言った所、あるパストガバナーから「サポートでなくてアシストしなさい」と言われた。確かに、ガバナー補佐はアシスタントガバナーと言うんだからアシストなのだろうが、サポートと一体どう違うんだろう。日本語としての意味の違いは何だろうと思ったことがある。これはサッカーに当てはめると解り易い。サッカーのサポートは観客席から応援するなど、ピッチ（球場）外で助けたり活動することが主である。一方、アシストは、ピッチ内でストライカーにシュートし易いボールをパス（提

供）することである。即ち、ガバナーというストライカーにシュートし易いボールをパスし、同じピッチ内で活動することだ。

今年度はガバナー公式訪問が数クラブ合同で行われた所もあった。この場合、各ロータリークラブのクラブ協議会は事前にガバナー補佐が立会い講評まで行い、本番の公式訪問時にはクラブ協議会は行われないようになった。これはガバナー補佐のアシストとしての責任や任務が表面化した一例であろう。また、各ロータリークラブの祝賀行事にガバナー代理として出席し、祝辞を代読するなどアシスト任務として解り易い。ただ、ロータリーはサッカーとは違い、ガバナー補佐がアシストだけでは不十分であり、サポート業務も当然必要と考えている。

一年を振り返って ～アシストとサポート～

ガバナー補佐 今西 清悟
(担当・奈良県第1G7RC)



ガバナー補佐と言う言葉から補佐はガバナーのサポーター役と思う人が意外と多い、しかし英語表記はAsistant Governorであり決してSupporterではない。サッカーゲームに例えるならばピッチに立って得点しやすいように或いは失点しないようにアシストをすることと同様にロータリーでは田中RI会長のテーマ「奉仕を通じて平和を」に沿って河本ガバナーのスローガン「Bridge the Gaps」「隔たりをなくそう」という方針に基づき担当グループの夫々のクラブの諸活動が方針に従って計画され実行されているかをチェックをしてきました。

実際に訪問して隔たりを感じたのがクラブアッセンブリーならびにフォーラムの開催回数と仕方の差でした。担当7クラブの内、例会とアッセンブリー

を明確に区分しているのが3クラブ、例会の延長で開いているのが1クラブ、残り3クラブは例会時間内で開いていた。3クラブには例会と区分するように提言したが伝統としてこのやり方をしていると改めようとはしなかった。又フォーラムについてはテーマを定めて会員がバズセッション方式で意見を述べるやり方をしているのが6クラブ、5大奉仕委員長ならびにサブ委員長が長々と一方的に喋ってタイムアップになってフォーラム本来の意義を無くしてしまっているのが1クラブと大きな隔たりがあった。幸い次年度、次々年度も補佐を務めさせて戴くので辛抱強く本来の正しいやり方に改めて戴くよう提言したいと思っている。

ロータリーを日本語訳という一視点において考える !!

ガバナー補佐 堀江 邦旺
(担当・福井県第2G7RC)



栗田ガバナー、今西ガバナー、河本ガバナー年度の3年間で、第2650地区福井県第2グループ担当のガバナー補佐として活動を行ってまいりました。

その3年間に、ガバナー各位のご教示をはじめ、地区ロータリアンのご支援ご協力により、ガバナー補佐としての任務を遂行出来ました事を心より感謝申し上げます。

私の38年間のロータリー歴の中で、ガバナー補佐3年間の任期を終えるときに当たりロータリー用語の日本語訳について考察してみたいと思います。

1905年にロータリークラブがアメリカで生まれたものが、日本には1920年（大正9年）に東京で第1号のロータリークラブが発足して以来93年の月日がたっています。

導入時米山梅吉氏は【サービス】という言葉日本語訳すればよいのか大変思い悩んだと聞き及んでおりますし、そのまま（サービス）という表現で日本で受け入れようとしたとも聞いておりますが、結

果現在の【奉仕】という言葉に訳され今日に至っているわけですが、その他に、3年に一度日本語訳される【手続要覧】についても考えていかななくてはならないと思っています。

現在のグローバルな日本社会の中で、ロータリーのあらゆる言葉が、現在訳されている日本語で最善なのでしょうか。日本の精神文化の上でも、単なる言葉上の表現においても、世界の中で現代の日本のこれからの若者の心に理解され、伝わっていくのでしょうか。

正しいとか正しくないとか又適正とか適正でないとかという問題でなく、ここで立ち止まって日本の全ロータリアンが日本語訳に関して熟慮し議論する事が、今後世界での文化国、経済大国日本において、ロータリーを理解し、ロータリー精神を広げていき、より良い社会を創り上げていくために必要ではないでしょうか。

一年を振り返って

ガバナー補佐 杉田 博義
(担当・奈良県第2G7RC)



故 今西パストガバナーより拝命を受けて早や約2年を経過しようとしています。私はロータリーに入会して約38年に成りますが「休まない」を目標に掲げ貫いて参りました。その間ホームクラブで、地区役員として、又海外姉妹クラブ交流国際親善として、色々な人々と親交を深めてき、人は私にとって何にも変え難い宝物であります。ガバナー補佐を拝命した時はあまり気にしていませんでしたがやっている内に地域の担当は一人しかいない、つまりは代

わりはいないんだと云う事に気付きました。ロータリークラブは百数年前「何か良い事をしようじゃないか」に始まり次年度ガバナー予定者のテーマは「善」であります。今後未来に向けてロータリークラブが、より良き発展を続けて行くためには、先ずは出席をする、参加する、そして国際親善に寄与すること、ロータリアン1人々の心構えがロータリーの未来を左右すると思います。

一年を振り返って「これでよいのかロータリー」

ガバナー補佐 福井 弥平
(担当・滋賀県第1G7RC)

クラブ幹事を30年前、会長を25年前、地区委員を10年強前に終えてから殆どロータリークラブについて勉強する機会に恵まれなかった私にとって、ガバナー補佐研修セミナー、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区協議会、ロータリー財団委員会をはじめとする委員会等、目白押しに行なわれる勉強会と公式訪問事前クラブ協議会、公式訪問で色んな事を勉強させて貰った一年でした。この一年で感じた事は

Ⅰ 「会員数の大幅減少と高齢化」

各クラブの大幅な会員数の減少はガバナー月信や自クラブの状態で分ってはいましたが実感として迫って来ました。同時に会員の高齢化です。会員増強については述べませんが、この高齢化と会員数の激減でクラブに勢いが無く、ロータリークラブの社会的評価の低下と共に内部的な魅力も激減し、奉仕（労働奉仕、経済的奉仕共）に対する積極的な姿勢

も後退している様に感じられました。

クラブの拡大路線を突っ走って来たロータリークラブですが、そろそろクラブの統合、再編問題について勇気を持って議論すべき時が来ているのではないのでしょうか。

一時的には会員数の減少に繋がる可能性はありますが、魅力あるクラブに蘇生出来れば新たな仲間を迎える事が出来、会員増強に繋がるはずです。

Ⅱ 「職業奉仕」の地位低下

CLPの導入によりロータリーの金看板であった「職業奉仕」の陰が薄くなってしまっている感を強く受けました。

親睦の最大の機会であり、お互いに切磋琢磨できる「紳士の道場」である例会の出席を大切に、「職業奉仕」を金看板にするロータリーの原点に立ち返るべきと思考しております。

“ロータリーの魅力とは何か”「河本ガバナー年度を振り返って」

ガバナー補佐 山口 斉
(担当・福井県第3G5RC)

本年度初めてガバナー補佐を拝命し、1年が経過しました。

河本ガバナーは本年度“Bridge the Gaps”のスローガンを基に、“ロータリーの主役は個々のロータリアン”と提唱されました。

河本ガバナーはいつでも物事を本音で語り、人の心を引き付け、色んな垣根を越えて、ロータリーの形式主義を脱ぎ捨て、“ロータリーは暖かな友情が基本”であると自らロータリーの魅力を示され実行されました。

今、ロータリーに求められているのは、ロータリーの基本に立ち返り、正しい認識に基づいた愛と思いやりの心とロータリーの原点を再認識することではないかと思っております。

ロータリーの魅力は個々のロータリアンの心の中にあり、私もこの1年間で得たロータリーの喜びを更に次の喜びに繋げてまいりたいと思っています。

魅力あるロータリーを目指して！

次年度もよろしくお願い申し上げます。

第2650地区 2013年3月会員数の増減および出席率表

京都府 (42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
綾部	28	0	0	28	27	2	1	5	96.21	1
福知山	58	0	0	58	58	2	2	4	93.81	0
福知山西南	42	1	0	43	44	2	3	4	93.66	0
亀岡	31	0	0	31	30	1	0	4	100.00	0
亀岡中央	15	0	0	15	15	1	1	4	88.33	2
京丹後	28	0	0	28	28	0	0	4	86.61	2
京都	187	0	8	179	176	16	13	3	97.89	0
京都伏見	82	1	0	83	85	4	6	5	73.70	4
京都平安	26	0	1	25	27	1	3	4	94.47	4
京都東	93	0	0	93	89	6	2	4	92.34	0
京都東山	83	0	0	83	78	6	1	4	100.00	3
京都北東	27	0	1	26	27	1	2	3	91.66	0
京都市陽	30	0	0	30	29	1	0	4	92.12	1
京都桂川	30	0	0	30	30	0	0	4	87.95	0
京都北	61	0	1	60	61	1	2	4	95.53	0
京都南	213	0	2	211	202	18	9	4	92.33	0
京都モーニング	44	0	0	44	45	1	2	4	91.71	3
京都紫野	62	1	0	63	60	4	1	4	100.00	0
京都中	39	0	0	39	37	2	0	4	100.00	0
京都西	102	0	0	102	99	5	2	4	98.42	0
京都西山	21	0	0	21	19	2	0	4	98.53	1
京都乙訓	37	0	0	37	29	9	1	4	97.92	0
京都洛中	77	0	0	77	74	4	1	4	95.72	0
京都洛北	71	0	0	71	70	4	3	4	80.28	0
京都洛南	32	1	0	33	30	3	0	4	92.22	1
京都洛西	49	0	0	49	45	5	1	5	92.22	6
京都洛東	38	0	0	38	34	4	0	4	89.58	0
京都嵯峨野	22	0	0	22	22	0	0	3	90.62	0
京都さくら	27	0	0	27	26	1	0	4	79.63	5
京都西北	48	0	0	48	47	1	0	3	89.07	1
京都西南	43	0	0	43	42	3	2	4	88.16	5
京都紫竹	36	0	0	36	38	0	2	4	75.15	2
京都朱雀	46	0	0	46	44	3	0	4	91.68	2
京都田辺	22	0	0	22	20	2	0	4	92.86	2
京都山城	38	0	0	38	38	2	2	3	94.02	0
京都八幡	30	1	0	31	29	2	0	4	92.66	1
舞鶴	25	0	0	25	25	0	0	3	93.72	0
舞鶴東	39	0	0	39	41	1	3	4	79.98	1
宮津	36	0	0	36	34	3	1	4	93.47	0
園部	25	0	0	25	26	1	1	3	95.38	0
宇治	36	0	0	36	35	2	1	4	93.89	0
宇治鳳凰	49	0	0	49	48	1	0	4	95.92	4
小計	2,128	5	13	2,120	2,063	127	68	3.9	91.89	51

奈良県 (13クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
あすか	50	0	0	50	51	1	2	4	81.03	0
五條	30	0	0	30	29	1	0	3	83.57	1
平城京	33	0	0	33	33	4	4	4	99.24	3
生駒	24	0	0	24	25	3	4	3	80.56	2
橿原	55	2	0	57	58	3	4	5	72.35	2
奈良	144	0	1	143	141	6	4	4	98.39	4
奈良東	43	0	0	43	43	1	1	3	96.42	0
奈良西	47	1	1	47	47	3	3	3	100.00	3
奈良大宮	72	0	0	72	70	2	0	3	95.11	0
やまと西和	22	0	0	22	18	4	0	4	95.35	3
桜井	33	0	1	32	34	0	2	3	90.53	0
大和郡山	55	0	0	55	54	1	0	3	92.50	0
大和高田	93	0	2	91	90	6	5	4	92.76	2
小計	701	3	5	699	693	35	29	3.5	90.60	20

修正：会員数 平城京RC 32名(12月末) 33名(1月末) 33名(2月末)
 地区会員数 4595名(12月末) 4613名(1月末) 4624名(2月末)
 出席率 平城京RC 86.39(1月末) 96.97(2月末)
 地区出席率 88.89(1月末) 89.01(2月末)

福井県 (19クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
福井	111	1	2	110	100	17	7	4	71.67	7
福井あじさい	62	0	0	62	56	6	0	4	64.04	5
福井フェニックス	45	0	0	45	40	5	0	4	84.44	8
福井東	28	0	0	28	30	2	4	4	71.50	3
福井北	111	0	0	111	109	4	2	3	84.55	8
福井南	42	0	0	42	44	2	4	4	80.56	0
福井西	29	0	0	29	29	0	0	4	71.31	0
福井水仙	17	0	0	17	18	0	1	4	64.71	1
勝山	31	0	0	31	30	1	0	5	85.81	3
丸岡	38	0	0	38	40	0	2	3	90.92	0
三国	27	0	0	27	26	1	0	5	92.48	4
大野	34	0	0	34	32	2	0	3	100.00	2
鯖江	34	0	0	34	32	3	1	4	72.85	1
鯖江北	18	0	1	17	16	2	1	3	64.05	0
武生	60	0	0	60	60	3	3	3	80.22	4
武生府中	32	2	0	34	34	2	2	4	96.88	0
敦賀	34	0	1	33	33	3	2	3	81.02	0
敦賀西	20	0	0	20	20	0	0	4	75.00	1
若狭	28	0	0	28	28	1	1	4	99.00	0
小計	801	3	4	800	777	54	30	3.8	80.58	47

滋賀県 (22クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
びわ湖八幡	46	0	0	46	46	4	4	3	91.12	1
五個荘能登川	21	0	0	21	19	2	0	4	69.83	0
東近江	40	0	0	40	39	2	1	4	81.97	0
彦根	63	0	1	62	63	4	5	4	89.80	5
彦根南	69	0	1	68	68	2	2	4	96.38	0
湖南	36	0	0	36	36	1	0	4	88.85	2
草津	37	0	2	35	38	1	4	4	90.48	0
水口	41	0	0	41	42	0	1	4	95.65	0
守山	38	0	1	37	38	2	3	4	92.04	0
長浜	65	0	0	65	59	6	0	4	95.82	0
長浜東	65	0	0	65	65	3	3	4	90.84	0
長浜北	24	0	0	24	23	2	1	4	84.38	0
近江八幡	46	0	0	46	45	1	0	3	92.17	1
大津	101	1	3	99	102	3	6	4	98.14	0
大津中央	25	0	1	24	26	1	3	4	84.42	2
大津東	24	1	0	25	24	1	0	3	82.11	3
大津唐橋	13	0	0	13	15	0	2	4	75.00	0
大津西	21	1	0	22	23	1	2	4	93.81	0
栗東	33	0	0	33	33	0	0	3	86.26	1
高島	43	0	1	42	42	1	1	3	96.24	1
野洲	29	0	0	29	30	0	1	4	84.49	0
八日市南	51	0	0	51	53	1	3	3	86.79	2
小計	931	3	10	924	929	38	42	3.7	88.48	18

Eクラブ (1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
Eクラブ	63	0	1	62	42	27	5	4	96.37	8
小計	63	0	1	62	42	27	5	4	96.37	8

合計 (97クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
合計	4,625	14	33	4,605	4,504	281	174	3.8	88.78	144

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、3月会員数および入退会者累計数は3月末現在です。
- ・今年度の「期首会員数」は、平成24年7月1日現在の会員数です。

国際ロータリー第2650地区 2012～2013年度 3月 会員の動き

3月 入会者

クラブ名	氏 名	職業分類
福井	山崎 忠史	旅行業
武生府中	工藤 雅俊	自動車钣金塗装業
武生府中	八木 徹	衣料クリーニング業
大津東	永谷 知永子	飲食

クラブ名	氏 名	職業分類
大津	中村 博文	旅行企画斡旋
大津西	徳永 博史	不動産賃貸業
京都八幡	三坂 直彦	建築資材製造販売
京都紫野	徳永 光昭	住宅建設
京都洛南	玉置 厚人	国際看護師育成

クラブ名	氏 名	職業分類
京都伏見	寸田 善久	採用ビジネス
福知山西南	西川 昌伸	旅行案内
橿原	山本 匡秋	ショッピングセンター
橿原	森川 善隆	信用金庫
奈良西	榎木 晋作	医療施設

3月 退会者

クラブ名	氏 名
福井	上田 信雄
福井	品谷 義雄
敦賀	池田 博
守山	石田 政則
大津中央	青木 太
大津	谷 雅之
大津	馳平 恵三
大津	湯屋 俊房
彦根	高橋 俊彦
彦根南	黄地 耕造

クラブ名	氏 名
草津	水田 秀和
草津	久保 哲治
京都	三浦 憲政
京都	池田 敏之
京都	北村 佳一郎
京都	白倉 恒介
京都	源関 隆
京都	大谷 直志
京都	谷内 俊文
京都	竹本 卓司

クラブ名	氏 名
京都北東	鈴木 大司
京都北	竹中 温
京都南	稲荷 直樹
京都南	野田 英孝
京都平安	杉山 正義
平城京	藤原 隆夫
奈良西	野阪 幸男
奈良	大野 知法
大和高田	松浪 雄二
大和高田	中井 博

クラブ名	氏 名
日本ロータリー Eクラブ2650	津留崎 公夫

ご逝去会員

クラブ名	氏 名
鯖江北	武内 巖
高島	土井 誠賢
桜井	岸本 嘉郎

クラブだより

京丹後ロータリークラブ

「権現山の清掃奉仕と保全」プロジェクトを溢れる熱意で

多くの地域市民の参加協力を得て実施、大反響！

京丹後RC（田村会長）の公共イメージ委員会（中川委員長）では昨年の地区協議会での神谷広報担当諮問委員の講話（公共イメージと広報）が動機づけとなり、4月21日、多くの地域市民の参加を得て「権現山清掃奉仕と保全」事業を実施されました。

結果として新聞でも大きく報道され、ロータリーの公共イメージ向上にも大きく寄与した形となりました。

中川委員長はかねてより京都府の歴史的的自然環境保全地域に指定されている地域でも大切な権現山が清掃作業もできず半ば荒れ放題になっていることへの懸念をお持ちでした。

委員会で清掃奉仕を提案、理事会で合意。実施当日までに、地元情報誌にボランティア募集の広告を実施。地元の区長会、市役所、高等学校などあらゆる機関、団体を直接訪問、参加協力をお願いを繰り返し実施3日前の朝刊にチラシを折込み万全を期すと共に、汗と足で稼ぐ努力が実り参加者は目標の100名を大きく上回り145名となりました。

参加者内訳は広告をご覧になった一般市民の他に峰山財産管理委員会、峰山区長会、まちづくり促進協議会、京極会、峰山高等学校、同サッカークラブ、加悦谷高等学校、京丹後市職員など、そしてロータリークラブ会員、ローターアクトクラブ会員と多岐に亘り大きな成果に結びつきました。

中川実行委員長からは「参加ご協力頂いた皆様に心から感謝します。と同時に神谷パストガバナー諮問委員会のご指導に感謝します」とのコメントが寄せられています。



Kyoto/Nara/Shiga/Fukui
R.I.D.2650
2012-2013

国際ロータリー第2650地区

2012-2013年度 ガバナー 河本 英典

■ガバナー事務所 〒600-8216

京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室

[tel] 075-353-2650

[fax] 075-343-2651

[E-mail] gov2012-13@rid2650.gr.jp